

しみず

いずみ

清水 泉

2026年 春号

越谷市議会 議会報告

生き生きレポート

発行:清水 泉

埼玉県越谷市東越谷1-5-17

電話・FAX 048-962-8052

ご意見・ご要望をお寄せください。

Mail:koshigaya.net@gmail.com



Facebook



Instagram



越谷市議会 3月定例会報告

議案 2026年度当初予算 可決

3月定例会では、2026年度の市の事業に使う予算の審査が行われました。当初予算は一般会計で対前年度比3億円増の1,327億円、特別会計、事業会計を含めた総額は2,234億2,170万円です。

2026年度の新規事業は、

①遠隔操作で水管理を行うスマート田んぼダム等の調査・検討に100万円

②学校給食センターの再整備基本計画作成に1,200万円

③市営住宅再整備の用地測量や土地鑑定のための1,659万円

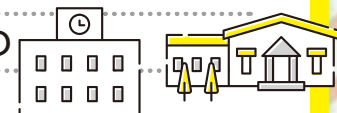
以上の3件です。



清水泉が要望・提案していた政策が反映された取組としては、

①こどもの意見表明のための

ガイドラインの作成



②学童保育室の拡充（南越谷学童保育室）

③物価高騰等の影響を受けている

農業経営者への支援



④学校司書の1名増員や学校相談員の増員

⑤不登校対策としての

スペシャルサポートルームの増設

などが挙げられます。



議案 越谷市学校適正規模・適正配置審議会制定



どう描く？これからの学校の姿



15年後には市内の子供が約4割減ると推計されており、学級数の減少による教育環境への影響が懸念されています。

審議会では、3学園構想などの反省を踏まえ、学校の適正規模・適正配置の課題は防災、財政、公共施設マネジメント、地域コミュニティ、都市整備部門や全体的な政策を担う総合政策部門などと連携を図り、全庁的に協議を重ねて対応していくとしています。

一方で、反対した議員からは、市の明確なビジョンが示されないまま検討が進むことや、統廃合ありきになることへの懸念も出されました。

人数や効率だけでなく、一人ひとりにとってより良い教育環境となるよう、丁寧な議論と市民参加のある審議会が求められます。



一般質問

ヘイトスピーチに対する市の姿勢は？

清水 泉



問 国では2016年にいわゆるヘイトスピーチ解消法が制定されたが国政選挙や県内では特定の外国人を標的としたヘイトスピーチが行われ、本市においても特定の人々の排除をあおる言動が地域社会に不安を生じさせている。**すべてのひとの尊厳が守られるまちを実現**するためにはどのような姿勢で臨むべきと考えるか。

市長 特定の民族や国政の人々を地域社会から排除しようとする言動は人としての尊厳を傷つけ、差別意識を助長するもので、時には犯罪に繋がる恐れがある重大な人権問題であり決して許される物ではないと認識している。**講演会や相談窓口の設置等で差別解消に取り組んでおり、越谷駅周辺へ法務省作成のポスター掲示を予定している。**



一般質問

市立病院の今後は？限られた財源の有効活用を

大田 ちひろ

問 老朽化と経営改善という2つの課題を抱えている市立病院。今後、長寿命化調査を行うと聞いている。調査の目的や費用、財源についての考えは。

市長 建物の耐久性や修繕箇所を把握し、今後の方向性を判断するため調査を行う。**費用は現時点では未定だが、財源は基本的には病院会計を想定している。**

建て替えは中長期的に必要と認識しているが、財源確保が課題であり、移転や複合化も含め様々な可能性を検討する。



〈越谷市立病院〉



こども・教育常任委員会

当初予算 夏休みこどもの預かり保育が拡充されます。



児童館と南越谷地区センターで2025年度から始まった夏休み中の預かり保育に、今年度から越谷コミュニティセンターが追加され、**南部地区の待機児童対策として60名分が**

拡充されます。越谷コミュニティセンターでは朝7時30分から預かり、夜間は19時まで引き取りが可能となるため、共働き世帯の支えとなることが期待されます。



朝7時30分

夜19時

〈清水 泉プロフィール〉

- 東京都台東区柳橋生まれ
- 袋山在住
- こども教育常任委員

自分と夫の両親を看取りました。介護も子育ても社会制度で解決する必要があると思います。黙っていてもなんにも変わりません。市民の声を市政に届けます。

